



埼玉県議会議員

岡地まさる

信頼と責任

2019年 新春号

岡地まさる県政事務所
桶川事務所
桶川市上日出谷42-73
TEL.048(780)2982
FAX.048(780)2983

発行 埼玉県議会自由民主党議員団

新春を迎える

皆さまにはお健やかに新しい年をお迎えになられましたことと心よりお慶び申し上げます。

昨今の私たちの暮らしを取り巻く環境は、待った無しの課題が山積しています。経済は回復傾向といわれますが、地域ごとのばらつきもあり、未だデフレからの脱却は十分とは言えません。

しかし、今年は「ラグビーワールドカップ2019」が熊谷ラグビー場等で開催されます。また、来年は「2020東京オリンピック・パラリンピック」開催の年でもあります。本県の魅力・ポテンシャルを世界にアピールする絶好のチャンスなのです。今こそ成長につながる施策を果斷に実行し、埼玉から強い地域経済を発信して日本経済を支え、持続的な成長軌道につなげる力が求められています。

かけがえのない故郷・桶川市の発展のためにも、本年もさまざまな課題に全力で取り組んで参ります。皆さまのご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

埼玉県議会議員 岡地まさる



今年度の
所属委員会

総務県民生活委員会(委員長)
地方創生・行財政改革特別委員会

県議会12月定例会

公共事業の施工時期の平準化・適正工期を図るために 債務負担行為と繰越明許費の設定を議決しました

県議会12月定例会は12月3日から12月21日にかけて行われました。

今議会では補正予算(一般会計)として、公共事業の施工時期の平準化・適正工期の確保を図るために、債務負担行為《限度額44億2,500万円》の設定と繰越明許費《46億5,800万円》の設定を議決しました。さらに、国民健康保険事業の特別会計に係る費用を追加。市町村が保険給付に要した費用に係る交付

金37億円と、特別高額医療費に係る拠出金5,084万2千円の計上を議決しています。

その他、「農業の振興対策の推進を求める意見書」「免震・制振装置の検査データの改ざん問題に関する意見書」「ヘルプマークの更なる普及促進を求める意見書」等、7件の意見書を採択しました。

上尾道路建設促進期成同盟会 早期完成を求め国交省等 に要望活動

上尾道路建設促進期成同盟会は11月5日、国土交通省をはじめとする関係機関及び自民党本部等へ、上尾道路建設事業の促

進を要望しました。

国土交通省を代表して要望書を受けとった阿達政務官からは「全線4車線化を目指し引き続き事業を進めていく。環境保全への取り組み等、地元と協力して進めていきたい」との、たいへん力強いお話をありました。また「Ⅱ期区間については、終点部の鴻巣市箕田地区から用地の取得を進めている」と、現状についてご説明いただきました。

なお、要望書は内閣官房長官、財務省、国土交通省、自民党本部に提出したほか、翌6日には埼玉県選出の国会議員14名に、20日には国交省関東整備局及び大宮国道事務所長に提出しました。



要望活動出陣式で地元選出県議として挨拶をする岡地県議。



国土交通省にて阿達政務官に要望書を手渡す。

お買い物は地元の商店で!

憲法・人権市民のつどいに出席

桶川市民ホールで12月1日、「憲法・人権市民のつどい」が開催されました。拉致被害者家族連絡会事務局次長の飯塚耕一郎さんが講演をされた後、映画「拉致 私たちは何故、気付かなかったのか!」が上演されました。また、ロビーでは拉致被害者パネル展が行われていました。

▶田口八重子さんのご長男で拉致被害者家族連絡会事務局次長の飯塚耕一郎さんと



県民の日記念式典

県民の日記念式典が埼玉会館で11月14日に開催され、総務県民生活委員長として出席しました。式典では、功労者表彰をはじめ絵画コンクール、記念作文コンクール、シラコバト賞等の表彰式が行われました。

作文コンクールでは桶川市の小学生が最優秀賞に輝きました。たいへん喜ばしく思います。



防犯のまちづくり

10月10日、浦和駅街頭で行われた県の防犯のまちづくり街頭キャンペーンに県議会防犯のまちづくり推進議員連盟の一員として参加し、防犯のまちづくりに



関する普及啓発活動を行いました。

また、10月16日には埼玉県防犯のまちづくり県民大会が開催され、総務県民生活委員長として齊藤正明議長らとともに出席しました。



コ・ラ・ム

日本の平均気温は100年間で約1℃上昇しています。何の対策もせずにこのまま温暖化が進んだ場合、21世紀末には今よりも5℃近く上昇すると環境省は発表しています。気温が1℃上昇すると食中毒の発生リスクが4.6%上昇すると言われています。加えて熱中症患者の増加や大雨による増水被害、農産物への影響も心配です。

一方、日本の人口は世界の約2%ですが、温室効果ガスの排出量は世界の5番目。日本の人口の7倍となる、アフリカ全体と同じ排出量になるそうです。

電力の消費をはじめ、電気と石油を大量に消費する水の使用も、二酸化炭素の放出につながります。節電と節水を心掛けることが、地球温暖化対策への大きな力になると考えます。

桶川市表彰式典

桶川市表彰式典が11月4日、桶川市東公民館で開催されました。技能功労者、スポーツ功労者、青少年文化活動等に功労のあった124名の方々に、表彰状や顕彰状が手渡されました。



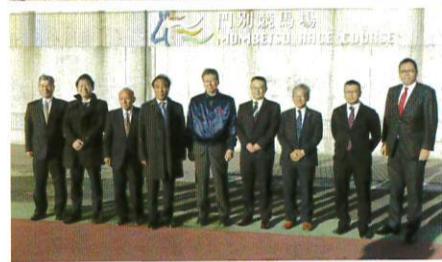
視察

浦和競馬組合議会

門別競馬場等 を視察

埼玉県浦和競馬組合議会で10月29日、門別競馬場をはじめとする北海道の各施設を視察しました。

馬産地に立地する門別競馬場は900mの調教施設や屋内調教施設等が整備され、施設・運用共に他場とは異なっていました。また、インターネット投票を取り入れており、売り上げも伸びているとの事でした。



埼玉県議会英靈にこたえる 議員連盟



県議会英靈にこたえる議員連盟で11月28日、靖国神社を視察しました。宮司さんからお話を伺った後、遊就館を見学。英靈安からんと参拝させて頂きました。

地方創生・行財政改革特別委員会

飯能に誕生したムーミンの里を視察

11月20日、飯能の「トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園」を訪問し、飯能市が進める地方創生の取り組みについて、視察しました。



総務県民生活委員会

県内外の特徴ある 取り組みを視察

私が委員長を務める総務県民生活委員会で11月15日、特徴的な取り組みを進めている企業・教育機関を視察しました。

午前中は、東京都文京区にあるNECネットエスアイ(株)を視察。IoTやAIを活用した勤務管理アプリを導入して働き方見える化し、一人ひとりに合わせた勤務態勢によって無駄を省き業務のスピードアップを図っていました。



岡地まさる 県政事務所

〒363-0026 埼玉県桶川市上日出谷42-73
Tel. 048-780-2982 / Fax. 048-780-2983

ポスティング作業など、お手伝いいただける方を募集しています。詳しくは岡地まさる県政事務所へお問い合わせください。